

学習内容報告書 フォーマット

学校名	貝塚市立津田小学校
授業者	藤原 猛

1. 単元計画

実施した活動内容に基づきご記入ください。

1-1. 単元名

平和で豊かな暮らしを旨として

1-2. 学年

6年

1-3. 教科（単元を実施する教科を全てお書きください）

社会

1-4. 単元の概要

戦争が終わった日本の様子を知り、新しい国づくりの基本となる「日本国憲法」について知る。
また、アメリカとの軍事や経済の結びつきにより高度経済成長をとげることを知る。（東京オリンピックの開催）産業が発展する中で、環境が汚染され、人々の健康に害を及ぼすまでになり、公害問題が起こることを知る。

1-5. 単元設定の理由・ねらい

貝塚においても戦後、紡績・繊維業を中心に経済が発展してきた。東京オリンピックではニチボウ貝塚のチームが活躍する。しかし水質汚濁などの問題も起きてしまい、その問題を解決するために貝塚人工島への工場移転がなされたことを知る。

1-6. 育みたい資質や能力、態度

高度経済成長と共に環境の汚染が広がったが、改善するために人々が活動していたことを知り、自ら環境について進んで関わろうとする態度や、学んだことを生活に生かそうとする資質、能力を育みたい。

1-7. 単元の展開（全 7 時間）

時 数	学習活動・主な内容	教師の指導 / 主な評価 外部連携 / 使用教材等
1	<p>焼け跡からの出発 戦後のくらしは苦しく、戦争孤児もまちにはたくさんいたことを知る。</p>	<p>戦争による被害とその中でも人々がたくましく生きている姿について考えさせる。</p>
1	<p>もう戦争はしない 日本国憲法の公布、選挙権の保障など人々の生活と権利を守るための法律がつくられる。</p>	<p>民主主義の国づくりについて知ることで、今の社会において当たり前のように守られている人権のことを考えさせる。</p>
2	<p>日本の独立と東京オリンピック・パラリンピック 平和条約締結と国際連合への参加など国際社会への復帰を果たすことを知る。</p>	<p>世界の国々と経済との結びつきを強め、急速に経済が発展していく。東京オリンピックではニチボウ貝塚のチームが活躍する。戦後の苦しきから、どれだけの喜びがあったかを考えさせる。</p>
2	<p>産業の発展と国民生活の変化 経済成長とともに公害問題も起きることを知る。</p>	<p>豊かな生活を求めて経済発展をしていくことが、環境を汚染することになり、くらしを守ることは経済と環境の両方を支えることが大切であることを考えさせる。(持続的な開発目標)</p>
1	<p>これからの日本とわたしたち アジアの国とのつながりと大切にしながら将来を考えていくことが大切であることを知る。</p>	<p>関係性の強い周りの国々との友好、信頼関係をどのように築いていくかを考えさせる。</p>

2. 学習活動の実際

実施した単元中のキーとなるような時間（導入の時間・主となる活動の時間・まとめの時間など）の学習内容をご記入ください。また、複数の時間についてご記入いただける場合には、この項目をコピーして複数記入していただいても構いません。

2-1. 単元における位置づけ

単元 時間中の 時間目

※例：単元 10 時間中の 2 時間目 / 単元 15 時間中の 4, 5 時間目

2-2. 本時の目標

豊かな生活を求めて経済発展をしていくことが、環境を汚染することになり、暮らしを守ることは経済と環境の両方を支えることが大切であることを考えさせる。（持続的な開発目標）

2-3. 本時の展開

主な学習活動 / 反応	教師の指導・支援 / 評価の視点（方法）
持続的な開発目標を達成するために私たちにできることは何でしょう。	地球温暖化、マイクロプラスチック問題など、今起きている問題点について知る、知らせることの大切さを考えさせる。マイバックをもつことによって、どんな効果があるか考えさせる。3R（リユース、リデュース、リサイクル）ともつなげて考えるようにする。

3. 今回の活動の自己評価

戦後の経済発展により、今の生活にある様々なものや権利を得ることができたことは自分事として感じることもできたが、環境に対する配慮については、なかなか自分事として考えることが難しいと感じた。

4. 今後の課題

歴史を学ぶ中で環境についての学習は、自分事としてとらえることが難しい。繰り返し行っていくことが必要。

5. 本学習内容報告書活用にあたっての留意点

※実施した单元ごとに作成してください。

※写真、画像、図表等の使用可。必要に応じて記入欄やページ数を増やしても構いません。

※基本レイアウト

フォント：MS 明朝、10.5 ポイント / マージン：上下端 20mm、左右端 16mm

※ファイル名は「学習内容報告書_学校名」とし、複数提出する場合は学校名の後に数字を記載してください。

例：学習内容報告書_海洋市立パイオニア小学校 1

※年間指導計画（年間の指導計画における単元の位置づけが分かる資料）があれば別添資料として提出してください。フォーマットの指定はありません。